

平成27年度 第2回大潟区地域協議会次第

日時：平成27年5月22日（金）午後6時

場所：大潟コミュニティプラザ 2階 大会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 平成27年度地域活動支援事業（大潟区）提案事業の審査について

…資料No.1

(2) JR信越本線とえちごトキめき鉄道を乗継利用する通学者の負担緩和策の要望について

…資料No.2

4 報告事項

(1) 犀潟駅南口の開設促進と犀潟駅舎改築の要望について（回答）

…資料No.3

5 その他

平成27年5月22日(金)開催

第2回大潟区地域協議会

資料No.1

平成27年度地域活動支援事業採択審査プレゼンテーション順番表

プレゼン 順	提案 事業 No.	事業名	提案者	時間
1	1	写真コンテスト事業	まちづくり大潟	18:15～18:25
2	2	安全・安心な避難所整備のための事業	雁子浜町内会	18:25～18:35
3	3	大潟区身体障害者スポーツ用具（ボッチャ）購入事業	大潟区身体障害者福祉協議会	18:35～18:45
4	4	大潟区民スポーツ活動振興事業	特定非営利活動法人 おおがたスポーツクラブ	18:45～18:55
5	5	大潟区生涯スポーツ振興事業	特定非営利活動法人 おおがたスポーツクラブ	18:55～19:05
6	6	鶴の浜温泉観光景観事業	大潟観光協会	19:05～19:15
7	11	犀潟町内 伝説「白山様」・標石設置等周辺整備事業	だいばま会	19:15～19:25
休 憩				19:25～19:40
8	7	子どものネットトラブル防止事業	大潟の子どもを育てる会	19:40～19:50
9	10	紙芝居「大潟の伝説」作成事業	大潟の子どもを育てる会	19:50～20:00
10	8	小山作之助の偉業を後世に伝える事業	潟町町内会	20:00～20:10
11	9	海岸浸食目印石碑事業	潟町町内会	20:10～20:20

平成 27 年 5 月 22 日 (金)
第 2 回大潟区地域協議会
資料No.2

平成 27 年 月 日

上越市長 村山秀幸 様

大潟区地域協議会
会長 久保田一雄

J R 信越本線とえちごトキめき鉄道を乗継利用する
通学者の負担緩和策の要望について

このことについて、当地域協議会にて下記のとおり意見（要望）を取りまとめましたので、提出いたします。

記

北陸新幹線が開業し、並行在来線部分がえちごトキめき鉄道として開業いたしました。

J R からの経営移管に伴い両鉄道を乗り継いで利用する場合、初乗り運賃制度により、運賃はこれまでと比べて大幅な値上げとなりました。

J R 及びえちごトキめき鉄道では、会社境界の駅から 10 km までの近距離区間内を乗継利用する場合の激変緩和措置として、初乗り割引運賃を設定しましたが、大潟区内の各駅から高田駅や南高田駅を利用し高校へ通学する場合、通学定期の料金は大幅な値上げになるとともに値上げ額に不均衡が生じています。

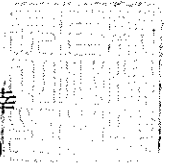
そこで、以下のことを要望します。

1. 通学定期の保護者負担を軽減するため、補助制度を創設すること。
2. えちごトキめき鉄道では、通学定期利用者の負担軽減のため、J R への乗り継ぎで 10 km を超える区間においても独自に割引を実施しています。J R に対して、乗継利用する場合の運賃割引区間を拡大するよう要請すること。

上新交第 15820 号
平成 27 年 4 月 28 日

大潟区地域協議会
会長 久保田一雄 様

上越市長 村山 秀幸
(企画政策部 新幹線・交通政策課)



大潟区地域協議会からの意見書について (回答)

平成 27 年 3 月 25 日付けで提出のありました意見書について、下記のとおり回答します。

記

1. 犀潟駅南口の開設促進と犀潟駅舎改築の要望について

〈意見〉

駅南周辺の利用者の利便性向上と交通安全の確保を図るとともに、犀潟駅舎の老朽化が著しいことから、犀潟駅南口の開設促進と犀潟駅舎改築を要望します。

〈回答〉

犀潟駅の南口開設につきましては、平成 26 年 6 月に犀潟駅周辺の皆さんからの陳情を受け、JR 東日本と協議してまいりました。協議にあたりましては、南口開設に限らず、自由通路と橋上駅舎の整備や、駅西側に駅構内を横断する歩道跨線橋の設置もあわせて申し入れたところです。

JR 東日本からの回答は次のとおりであり、いずれの手法でも整備は困難との内容であります。

① 南口の開設

回答：南口にも駅員の配置が必要であり、人件費は地元負担（年間 1,000 万円程度）となります。また、JR 東日本としても券売機の設置や維持管理費がかかるうえ、夜間は無人になることから防犯上の問題もあり、南口開設は困難であります。

② 自由通路と橋上駅舎の開設

回答：駅舎の橋上化は、ＪＲ東日本としても取り組んでいるところですが、整備のための人員を確保する必要があるため、優先順位をつけて実施しています。犀潟駅は利用者数が少ないことから優先順位が低く、直ちに橋上化を実施することは困難であります。

③ 駅構内を横断する歩道跨線橋の設置

回答：犀潟駅は、駅舎から西側の踏切までの間は駅構内であり、駅構内を横断する跨線橋の整備を原則認めておりません。

市といたしましては、ＪＲ東日本からの回答から、犀潟駅南口開設等は課題が多く、整備は困難であると認識しているところであります。

なお、犀潟駅舎の改築につきましては、ＪＲ東日本に対し地域の皆さんの意向をお伝えするとともに、改築に向けた働きかけや協議を行ってまいりたいと考えております。